

# 今回は冬休みの「家庭読書の日」の感想を紹介します！

南郷小学校 令和6年1月

毎月23日は「いしかわ学校読書の日」加賀市の「市民の読書の日」です。それに合わせた「家庭読書の日」の取り組みにご協力いただきありがとうございます。

## 1年

保護者

読んだ本「てんじつきさわるえほんシリーズ どらえもん あそびがいっぱい」

点字の本に興味があってこの本を選んだようです。目の見えない人がどのように本を読むことができるのかが、実際に体験することができる良い経験が出来る本だと思います。

児童

読んだ本「おさるのやま」

やまをちょっとずつのぼるのがたのしかったです。やまはいきてるんだなあとおもいました。

保護者

読んだ本「だいじだいじどーこだ？」

「体」と「性」のことにに関して、教育できる良い機会となりました。幼い頃からの性教育、非常に大事だと思います。良かったら学校の読み聞かせにも・・・よろしくをお願いします。

読んだ本「すきなこと にがてなこと」

児童

ぼくのすきなことはサッカーです。にがてなことはじてんしゃです。にがてなことがある人には、てつだってあげたいです。

保護者

絵本でよみやすいうえに、深い内容でした。みんながお互いのことを認めて、思いやれる世の中になるといいねと話しています。

保護者

読んだ本「オニじゃないよ おにぎりだよ」

人間におにぎりの本当のおいしさを伝えたくて町におりてきたオニさん。怖がられないように、顔をかくす姿がとってもキュートでした。🍙っておいしいよね。

## 2年

保護者

読んだ本「こんたのおつかい」

行ったらだめな道を通ったら、てんぐとおばけがでてきて、「おあげ」くださいじゃなくて、「おばけ」くださいになったのがおもしろかった。

読んだ本「そうべいごらくへゆく」

児童

ごらくへゆく前もおもしろかったし、いってもおもしろくてすごくいい本だなとおもいました。

保護者

「これとってもおもしろいの！お母さんに読んであげるね！」と何度も練習したようで、すらすらと読んでくれました。つまりつまりだったのががんばったんやなーと思って聞いてました。

保護者

読んだ本「きぼう」

きぼうってなんだろう？と、読書を通じて探求心を身につけて行ってほしいです。

## 3年

児童

読んだ本「きえた犬のえ」

きえた犬の絵が見つかってよかったなと思いました。犬の絵が、かいぶつ絵になるなんてビックリしました。

## 4年

児童

読んだ本「戦国姫」

「どうする家康」で出た瀬名姫の本を読みました。自分的におもしろくて、昔の歴史がよく分かりました。



児童

読んだ本「耳の聞こえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ」

ウィリアム・ホイは、さいしょ耳が聞こえなくてこまっていたけど、アウトやセーフのポーズがあって、とうるい王になったのがすごいと思いました。

## 5年

読んだ本「真田幸村」

児童

真田幸村は自分の家族の力で、徳川家康を切ぶく寸前まで追いやったことがおどろきでした。

保護者

読む日を決めて寝る前に読みました。前まではあまり長い話の本は読めなかったのですが、武将シリーズは興味がある様で一生懸命読んでいました。

児童

読んだ本「ゲーム&クリエイター パソコンのひみつ」

私は将来、絵を描く仕事をしたいので、今はipadで絵を描いているけど、パソコンで絵を描いている絵師さんも多くいるし、パソコンも便利そうだから、パソコンで描いてみたいと思いました。

## 6年

児童

読んだ本「トリックオアトリート図鑑」

面白かったです。これは本当に同じなのか？と疑うようなトリックがたくさんありました。実際に計ってみたりすると、同じだったんだなと納得できて面白かったです。

